

人文科学研究所研究叢書

14.『演劇の「近代」近代劇の成立と展開』

1996年3月30日発行

中央大学人文科学研究所 編 中央大学出版部発行

本体価格5,400円（税別）

ISBN 4-8057-5309-9

まえがき	
序章	
近代劇について	岩淵 達治
第一章 ノルウェー	
イブセンに魅せられた若年作家たち —近代劇の基底としての性と死	毛利 三彌
第二章 ロシア	
芸術のあらゆる規則に反して —チェーホフ「かもめ」とモスクワ芸術座	中本 信幸
第三章 フランス	
反「近代劇」としての近代劇 —フランス・メロドラマ覚書	相磯 佳正
「エルナニの戦い」についての一考察 —ロマン派のコメディ・フランセーズからの呪縛について	風間 研
第四章 ドイツ	
北方の「ドイツ人」 —ドイツにおけるイブセンの受容	平山 令二
ヴェーデキント『地霊』『パンドラの箱』の特異性 —近代劇の特質と異化効果的要素	岡田 恒雄
ドイツの文芸におけるナショナリズムの発端と終焉 —特に演劇と映画を中心にして	岩淵 達治
第五章 イギリス	
ワイルド喜劇の近代性	小林 清衛
イギリス近代劇の成立 —イブセンとショー	竹中 昌宏
ジョン・ゴールズワージー —近代劇の意匠	小野 素子
現代イギリス演劇の曙 —エリオットにおける東洋との出会いをめぐって	百瀬 泉
第六章 アメリカ	
アメリカの近代劇 —メロドラマからオニールまで	長田 光展
アメリカ近代演劇成立におけるクライド・フィッチの過渡的役割	ジョン・M・ブロウカリング
アメリカ近代劇の先駆者ユージン・オニール —初期から円熟期までの作品に見られるテーマと手法の考察	黒田 絵美子
マックスウェル・アンダーソンの信仰と妥協	大塚 寿郎
第七章 中国	
中国近代劇の萌芽 —“文明戯”脚本の諸相	飯塚 容
第八章 日本	
川上一座の新演劇	大笹 吉雄
小山内薫の古典受容 —古劇のアレンジメントについて	みなもとごろう
略年表	
索引	